

平成14年4月から ごみ有料化実施!

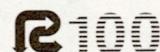
燃やせるごみ、燃やせないごみが 指定袋での排出になります



清掃だより
70

平成13年10月25日
福生市
生活環境部
環境課清掃係

ご意見・問合せ
551-1511
(内線332~3)



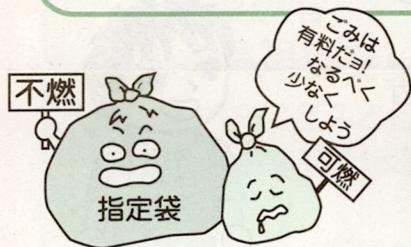
古紙配合率100%再生紙使用

家庭ごみ及び事業所ごみの有料化が平成14年4月1日より実施されることになりました。

有料化に至る経過としましては、平成13年1月に廃棄物減量等推進審議会より「家庭ごみの有料化について」の答申をいただき、市がまとめた(案)を基に5月より有料化(案)の説明会を各地域ごとに開催し、多くの市民の皆様方の御意見や御要望をお聞きしたところです。その後、皆様方の御意見等を参考にいたしまして、検討した結果を9月定例議会

に上程し、議決されたものです。

最終処分場における埋立のひっ迫等を考慮し、市民の皆様方の御協力の基に、更なるごみ減量・リサイクルの推進に向けて、進めていきたいと考えておりますので、是非御協力をお願いいたします。



福生市を誇れる街にしよう!



効果及び実施内容

	内 容
有料化の効果	①市民負担の公平性 ごみ問題に積極的に取り組み、ごみとなる物を買わない、分別をしっかり行うなど、ごみを少なく出す人とごみ問題に無関心でごみを多く出す人では、労力的、経済的負担の不公平が生じているため、排出量に応じた処理費用の負担をすることで、公平性が確保できると考えています。 ②ごみ減量・リサイクルの推進 手数料がかかることにより、一層の分別徹底やごみになるものを極力購入しない等、ごみの減量化、資源化につながると考えています。 ③市民(排出者)の意識改革 手数料を支払うことで、今までごみに無関心だった人も目を向けるようになり、ごみに対する意識の高揚が期待できると考えています。 ④ごみ処理費用の削減 減量により最終処分場などのごみ処理費用の削減、埋立地の延命化ができると考えています。
負担範囲	ごみは有料(燃やせるごみ・燃やせないごみ) 資源は無料(カン・ビン・ペットボトル・プラスチックボトル・新聞・雑誌・雑がみ・ダンボール・古布)
指定袋(種類・価格)	燃やせるごみ袋・燃やせないごみ袋各共通(内税) 5リットル袋=1枚 7円(10枚1組 70円) 10リットル袋=1枚15円(10枚1組150円) 20リットル袋=1枚30円(10枚1組300円) 40リットル袋=1枚60円(10枚1組600円)
袋販売方法	広報等で販売店を募集し、お近くのスーパーマーケットやコンビニエンスストア等で販売します。
事業所ごみ	全量有料(1回につき、指定袋40リットル相当2袋まで市が収集します。3袋以上は自己処理してください。)

※指定袋の取扱店は、日用品等を取り扱っているお店で販売する予定ですが、後日広報で募集し、決まり次第皆様にお知らせいたします。

平成14年4月から

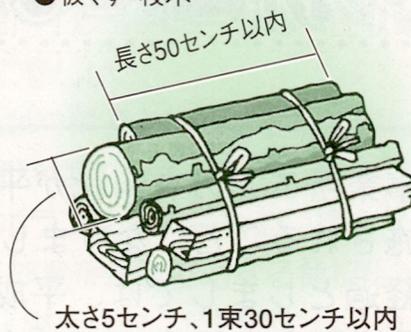
変わるよ!



内 要	変更前(平成14年3月まで)	変更後(平成14年4月から)
枝 木	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回につき2束(袋)までは、無料 (燃やせるごみの日に収集) ・ 1回につき3~5束(袋)は、申込み制で無料 (専用車両で収集し、堆肥化) ・ 1回につき6束(袋)以上は、申込み制で有料 (専用車両で収集し、堆肥化) ※出し方 ヒモで縛るか、透明または半透明の袋に入れて出す。 (指定袋なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回につき2束(袋)までは、無料 (燃やせるごみの日に収集) ・ 1回につき3束(袋)以上は、申込み制で無料 (専用車両で収集し、堆肥化) ※出し方 ヒモで縛るか、透明または半透明の袋に入れて出す。 (指定袋なし)
葉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回につき2袋までは、無料 (燃やせるごみの日に収集) ・ 1回につき3袋以上は、申込み制で有料 (専用車両で収集し、燃やせるごみ) ※出し方 透明または半透明の袋に入れて出す。 (指定袋なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回につき2袋までは、無料 (燃やせるごみの日に収集) ・ 1回につき3袋以上は、申込み制で無料 (専用車両で収集し、堆肥化) ※出し方 透明または半透明の袋に入れて出す。 (指定袋なし)
草	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回につき2袋までは、無料 (燃やせるごみの日に収集) ・ 1回につき3袋以上は、申込み制で有料 (専用車両で収集し、燃やせるごみ) ※出し方 透明または半透明の袋に入れて出す。 (指定袋なし)	変更なし

燃やせるごみで出す場合 2束(袋)以内

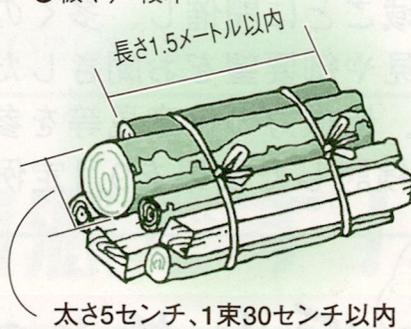
●板くず・枝木



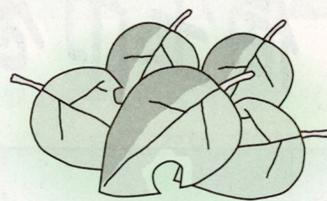
長さ50センチ以内
太さ5センチ、1束30センチ以内

堆肥にする場合 3束(袋)以上

●板くず・枝木



長さ1.5メートル以内
太さ5センチ、1束30センチ以内



葉は乾燥させて出してください

申込みをすれば、枝木や葉は、
堆肥になるんだってさ!



※枝木・葉・草は、指定袋で出す必要はありません。

知っ っ っ おい いて ね!

一定枚数の無料交付

社会的弱者等への支援策

○ 指定袋交付
(天災を受けた者) (生活保護受給者)

(児童扶養手当受給者)

(特別児童扶養手当受給者)

(遺族基礎年金受給者) (老齢福祉年金受給者)

(火災等の災害を受けた者)

※申請が必要になりますので、
必ず環境課清掃係に
お問い合わせ下さい。



その他の支援策

○ボランティア袋交付

(環境美化を目的に行う公園、道路、
河川等の清掃に伴い排出される廃棄物)
(町会、自治会が主催する行事に伴い一
時的に排出される廃棄物)

○紙おむつ専用袋交付

(紙おむつ使用者)

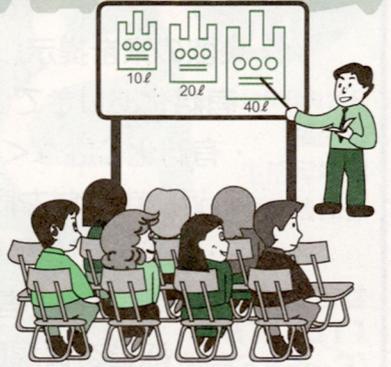


家庭・事業所ごみの有料化(案)説明会

皆様のご意見ありがとうございました!

50会場 2,686名参加

(平成13年10月1日現在)



有料化(案)説明会におけるご意見・ご質問内容

指定袋について

- Q1 10ℓ袋より小さい袋がほしい
- Q2 指定袋が不足しないようにしてほしい

- A1 ごみ減量の観点から5ℓ袋を追加作成します。
- A2 販売予定枚数を十分に想定し、不足のない様用意します。

製造者・販売者負担について

- Q11 メーカーにごみとなるものの製造制限の指導をしてほしい
- Q12 商店街やスーパーへの過剰包装に指導をしてほしい

A11 国から各メーカーに指導する様、市より要望をしています。

A12 商店街やスーパーにも簡易包装の推進を呼びかけます。

紙おむつ専用袋について

- Q14 紙おむつ専用袋はどのようにもらうの?

A14 紙おむつ専用袋は、使用者に対して無料で公共施設などでの配布を予定しています。

収集について

- Q3 プラスチック類の回収は行なわないの?
- Q4 指定袋以外は収集しないの?

- A3 処理方法等を考慮し、今後検討します。
- A4 有料の指定袋以外は一切収集しません。

マイバッグについて

- Q9 いつ配布するの?
- Q10 配布枚数は?

- A9 マイバッグは2月頃希望者に無料配布を予定しています。
- A10 一世帯あたり一枚の配布を予定しています。

ボランティア袋について

- Q13 ボランティア袋はどのようにもらうの?

A13 ボランティア袋は希望者に対して無料で、公共施設などでの配布を予定しています。

収集回数について

- Q15 雑がみなどの紙類の回収回数を増やしてほしい

A15 雑がみなどの回収回数を増やす方向で検討しています。

出し方について

- Q5 資源の出し方は今までどおりですか?

A5 資源の出し方は、今までどおりの方法で無料で回収します。

レジ袋について(指定袋になると)

- Q7 レジ袋は使えなくなるの?
- Q8 レジ袋がごみになってしまう

A7 レジ袋は、枝木・葉・草の排出や生ごみなどの内袋として使えますが、なるべく受け取らない様お願いします。

A8 マイバッグを希望者に配布しますので、レジ袋を受け取らない様お願いします。

枝木・葉について

- Q6 枝木や葉を出す時の袋の大きさは?

A6 45ℓ袋までの大きさの袋で出してください。

不法投棄について

- Q16 不法投棄の対策は?
- Q17 有料化に伴う不法投棄が心配

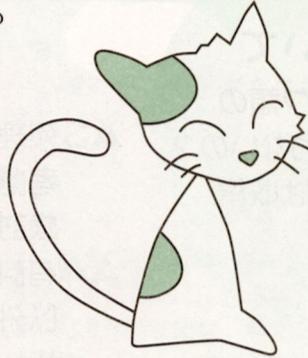
- A16 ごみ減量相談員などによる市内パトロール及び監視の徹底をします。
- A17 警察との連携をとり、又市民への周知徹底を図ります。



その他の意見

- ・複数案を提示してもらいたい
- ・有料化ありきではないか？
- ・有料化ではなく住民税からまかなうべきだ
- ・近隣市町村も同時に実施しないのか？
- ・有料化に伴う市民のメリットは？
- ・有料化の必要性については、こじつけである
- ・収益を資源回収団体報償金の増額等の拡充に使うことは、ばらまきだ

・先に有料化を実施している青梅市などで混乱はなかったの？



- ・指定袋の単価が安すぎて減量につながらない
- ・指定袋は絵を入れたり、大きな文字にしてほしい
- ・指定袋の外装袋も有効活用してほしい
- ・指定袋制ではなくシール制にしてもらいたい
- ・食品トレイや紙パックも戸別収集にしてほしい
- ・鉄類も資源として回収してほしい
- ・燃やせないごみの収集回数を増やしてほしい
- ・ボランティア袋を近い施設に置いてほしい
- ・年金受給者に対する負担軽減はないの？
- ・袋の収益は何に使われるの？
- ・共同住宅の指導徹底をしてほしい
- ・青梅市程度の値段にしてほしい



● 貴重なご意見をいただきありがとうございました。 ●

●●● 雑がみは立派な資源です！ ●●●

12年度実績で、プラスチックボトルは59tが回収されておりますが、雑がみに関しては発生量が多いものの回収量は少なく、未だ燃やせるごみとして多く出されているのが現状です。

14年4月からのごみ有料化に伴い、より一層のごみ減量、資源化により、市民の皆様の負担も軽減されます。そのためにも、雑がみは、日頃より分別し、紙袋に入れるか縛って出していただくようご協力ください。

なお、今後雑がみの出し易い状況作りの為、収集回数を増やす方向で検討しております。

品目(例)	
雑がみ	容器 紙箱(ティッシュペーパー、菓子類、タバコ、化粧品、薬、文房具、衣類、家電製品)・封筒・ストローの袋・割りばしの袋など
	包装 各種包装袋など
	その他 レシート・名刺・トイレトペーパーの芯 ポスター・カレンダー・ラップの芯・折紙 シュレッダー(長さ10cm以上)など



スプレー缶は使い切ってください！

先日、燃やせないごみの日に収集したもののの中に、ガスの残ったままのスプレー缶が入っており、収集車両の中で発火、炎上が起きました。このような事が起きますと、人身に危険をおよぼす事のみならず、収集にも支障をきたします。必ずスプレー缶の中身は全て使い切ってお出してください。



収集車の中で発火したスプレー缶

